

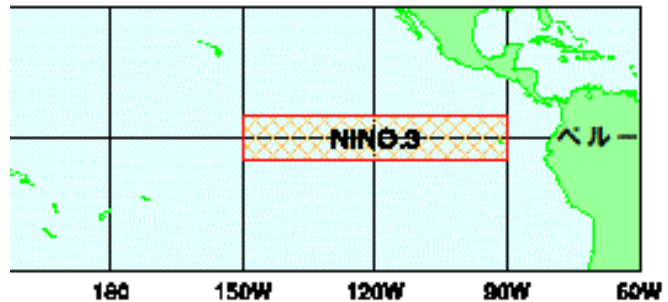
お天気解説 アキラのズバッと

温暖化による影響シリーズ
「海洋と大気は相互関係」その2

海面水温の上昇で天候が変化する

令和5年11月10日
江戸川区気象防災アドバイザー 藤井 聡

先週は気温がずいぶん上昇しましたが、また秋らしい天候が戻ってきました。立冬も過ぎ、季節がまた一歩進んだ感じですね。



図：エルニーニョ監視域（気象庁HPを加工）

さて、最近の気象情報で「エルニーニョ」という言葉を聞いたことがあるかもしれません。エルニーニョとは何か？・・・それは昔、南米の赤道直下の国ペルーの漁民が、沖合に現れる温かな水域を「エルニーニョ」と呼んでいたことから、図の領域（NINO.3と表記）の海面水温が通常より高い状態が続く現象を「エルニーニョ現象」と呼ぶようになりました。

エルニーニョ現象が発生すると、世界各地で異常気象が起こりやすくなります。それは、前号でご紹介したように、海と大気は深い繋がりがあからずです。この海域の海面水温が高くなると、気圧配置や偏西風の動きも変化するので、天候にも影響してきます。

冬の場合、東日本への寒気の南下が少なくなり、暖かい冬になる傾向があります。2015年は大規模なエルニーニョ現象が発生し、12月はこの影響で春のような陽気の日もたびたび

2023年11月10日11時 気象庁 発表			
日付	今日 10日(金)	明日 11日(土)	明後日 12日(日)
東京地方	雨時々止む ☔☁	曇 ☁	曇 ☁
降水確率(%)	-/-/60/50	10/10/10/20	40
信頼度	-	-	-
東京 気温 (℃)	最高	18	16
	最低	-	14
			15 (12~18)
			10 (7~11)

東京地方の週間天気予報より

気象庁HPから抜粋

（週末は天気がイマイチ・・・日曜日は寒くなりそうですね。）

ありました。江戸川臨海では12月の平均気温が9.7℃と平年より1.3℃も高く、観測史上第1位の高い記録として残っています。この記録は3月の平均気温(9.4℃)とほとんど変わりません。このように、ペルー沖の海面水温の上昇が偏西風の動きを変化させ、江戸川区の天候にも影響を与えるのです。

今回の温暖化による影響シリーズは、「季節予報の見かたと利活用」です。